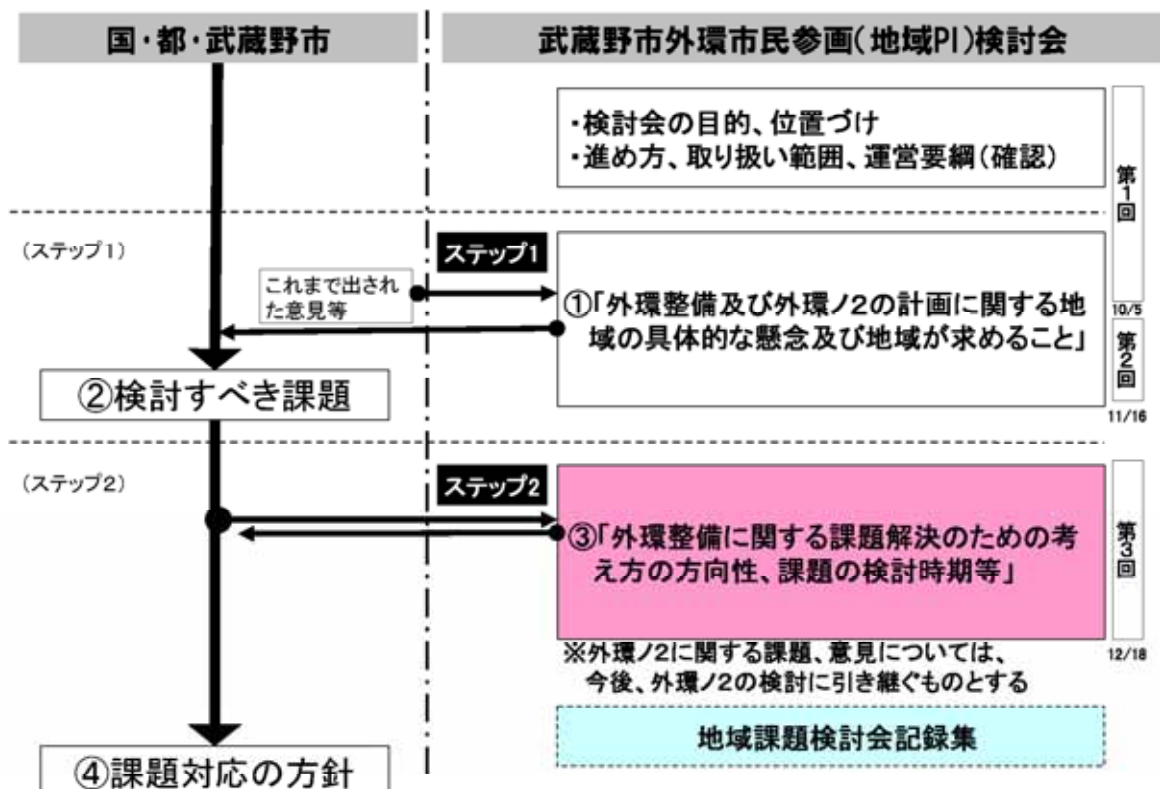


(2) ステップ 2

【検討会運営事務局】

外環整備に関する課題解決のための考え方の方向性、課題の検討時期等



武蔵野市外環市民参画（地域PI）検討会

外環整備に関する課題解決のための考え方の方向性、 課題の検討時期等

【本資料について】

- ・本資料は、第3回武蔵野市外環市民参画（地域PI）検討会でメンバーが議論した内容及び課題解決のための考え方の方向性を掲載しています。
- ・課題解決のための考え方の方向性は、運営事務局が、これまでの議論を踏まえてまとめたものです。

武蔵野市外環市民参画（地域PI）検討会 運営事務局

(1) 調査・測量

【課題解決のための考え方の方向性】

- ・交通規制などを考慮したシミュレーションの実施、最新の交通量データをを用いた検討を行なう。
- ・大気質、地下水などの影響調査を実施すると共に情報提供を行い住民の不安を解消する。
- ・井の頭池や善福寺池などの自然環境への影響について十分な調査を実施する。

交通

- ・青梅街道インターチェンジから生活道路への流入交通量と、交通規制の実施予定を教えてほしい。また、規制などを考慮したシミュレーションを実施してほしい。
- ・平成11年の交通量データと現状は変わっていると思う。道路の機能分担の適正化について今後検討してほしい。
- ・圏央道、中央環状、環八が完成して車の流れが良くなってきている。今後、車の台数が減り、高齢化が進むことを想定して、再度交通量を調査してほしい。
- ・東十一小路・宮本小路の事例は、武蔵野市としての通過交通の課題に対処したものである。現実の交通量の状態をあわせて見てほしい。
- ・年間気象データを使って、武蔵野市への大気の影響を示してほしい。

環境

- ・微小粒子状物質の影響が出てくる50年後は癌の発生が増えるかもしれない。将来、比較できるように、現時点のデータを取っておいてほしい。
- ・地域では、冬の北風、夏の南風があるが、どのようにNO₂の平均値を出しているのが教えてほしい。また、幼児から大人までのぜん息の発生率を示してほしい。
- ・地下水の計測について、1年間測定した平成17年以降も測定を続けているのか聞きたい。地下水位の観測を少なくとも5年程度は行ってほしい。
- ・ボーリング調査を長く、数多く実施すべきである。

- ・推測値をもって、計算するのは危険である。データの精度などを考慮すべきである。
- ・予測結果は当たらない確率もあるため、そのリスクがあることを知らせてほしい。
- ・地下水のシミュレーションは推計でやっているが、推計が外れたときの資料を出してほしい。
- ・計算方法や利用するソフトなどは、学識経験者などの技術を集めて行うべきである。
- ・地下水の調査に関して、外環周辺だけをボーリング調査しても意味がない。井の頭公園周辺や、南町の住宅の井戸など、もっと広範囲で調査してほしい。
- ・深層地下水の調査がほとんどされていない。調査を更に進める必要があると思う。
- ・水や緑などの自然がなくなると取り返しがつかない。井の頭池、善福寺池、その他区市の池や緑に影響がないといえるのか。

(2) 設計

【課題解決のための考え方の方向性】

- ・交通規制などを行なうことで、生活道路への通過交通の進入防止を図る。
- ・青梅街道インターチェンジの設置に伴う、交通量の増加や道路混雑について配慮する。
- ・微小粒子状物質（PM2.5）については、今後の動向を踏まえ、検討を進める。
- ・換気所の処理能力について、最新の技術を考慮しながら対応を検討する。
- ・トンネル内の安全を確保するため、災害時の対応や避難方法を十分考慮して設計を行う。

環境

- ・換気所の性能について、微小粒子状物質（PM2.5）の対応が遅れている。浮遊粒子の80%が除去できても残りの20%はほとんどが微小粒子状物質（PM2.5）なのが問題である。
- ・換気所から上空高くに吹上げる空中散布方式ではなく、すべてきれいに浄化する技術を開発し、その後、その技術の導入を前提にして計画をつくってほしい。
- ・事故対策として、1km おきにシエルターを作ってはどうか。
- ・外環本線のトンネル内の換気、排気、排煙、防火・消火、照明などを必要かつ充分な設備にするとともに、想定外という事故が起きないようにフェールセーフ的配慮をして計画してほしい。
- ・外環本線では、非常時を想定して避難方法やシステムを計画してほしい。

安全・安心

交通

- ・自動車の規制をあわせて考えてほしい。また、規制に関しては警察も含めて検討を進めてほしい。
- ・トラック協会事務局長は、有料であれば外環本線を使わないと言っている。そうなるとトラックが生活道路へ進入するため、ナンバー規制を検討課題に入れてほしい。
- ・青梅街道インターチェンジができることによって、東十一小路、宮本小路などの住宅街の抜け道の交通量が増えることが懸念される。今後、警察とも協力しながら交通規制を行うことによってこのような通過交通を減らしていくことを提案する。
- ・青梅街道インターチェンジから一般道に出る箇所は渋滞が発生しやすいと思うので、設計上の配慮をしてほしい。
- ・外環インターチェンジができるとそこに向かう車が生活道路に入り込むのではないか。生活道路の安全確保が必要である。

(3) 工事中

【課題解決のための考え方の方向性】

- ・工事による地下水・土壌等への影響を把握するために、モニタリング調査を実施し、情報提供する。
- ・工事中に問題が生じた場合の体制を十分に整える。
- ・工事による、騒音・振動、大気への影響など生活に影響を及ぼす問題に対して対応を検討する。
- ・工事期間中の工事車両や土砂・泥水の処理について住民へ情報提供する。
- ・工事中のトンネル内での事故および、その場合の地上への影響について検討する。

環境

- ・武蔵野市の生活用水としての地下水利用は6～7割と依存率が高いため、地下水への影響が心配である。
- ・武蔵野市の水道水は6割が地下水である。工事に伴い井戸が使用できなくなる可能性や、何箇所かの井戸が影響を受けるかについてデータを示してほしい。
- ・地下水のデータ作成について専門家に評価してほしい。マナス面も含めて、できる限り公開してほしい。工事中に推計値と実測値が異なった場合は、事業を中止できるのか。
- ・工事による振動・騒音対策、開通後の騒音対策など、生活に影響をおよぼす問題にはしっかり対応してほしい。外環本線から発生するかもしれない振動などは、最新の技術を導入して対策してほしい。
- ・青梅街道インターチェンジ周辺などの騒音や振動、大深度トンネル部などからの低周波などによる影響の懸念があるため、それらの影響について具体的に知りたい。

交通

- ・大気汚染について年間平均値が法令基準値を満たしているので問題ないとしているが不安である。生身はどう影響するか示す必要がある。
- ・10年間に及ぶと思われる工事期間中の工事車両、土砂、泥水の処理などについての情報提供がないため不安である。
- ・外環本線をつくるときに工事車両が一日何台の車がどこを通るのか情報提供してほしい。
- ・大深度トンネルの工事で事故等があるのではないか。その場合に地上の安全性は確保できるのか。

安全・安心

(4) 進め方

【課題解決のための考え方の方向性】

- ・これまでに住民から求められている、より詳細な情報（費用対効果、練馬地域の状況、東名ジャンクション以南の状況、事業のスケジュール、根拠、不利な情報など）について、情報提供を継続する。
- ・外環の計画地周辺には未整備の都市計画道路が多いため、これらについても計画的に整備していく。
- ・最新の「将来交通需要推計」に基づいて検討をすべきである。
- ・別の考え方を持った複数の専門家による委員会などを設置する。
- ・外環ノ2については、必要性の有無から検討すべきである。

計画検討の進め方

- ・費用対効果が下がった場合は、外環本線の必要性を見直すのか。どの程度になったら外環本線が必要ないというのか。対称の方針の中で必ず回答してほしい。
- ・練馬のことはどのように扱うのか。練馬は渋滞が問題となっている。練馬の進捗状況がわからないと外環本線の話は進まない。
- ・東名以南は調整中とあるが、事業化するのか教えてほしい。交通量、環境ともに武蔵野地域とも関係がある。
- ・外環の工事計画に関して情報が伝わってこない。
- ・総合的に見て外環ができることによる経済効果が本来にあるかを知りたい。
- ・様々な懸念事項に対して問題ないと回答されているが、その根拠がはっきりしていないと納得がいかないので、きちんとデータを提示してほしい。
- ・事業を進めるために都合の良い情報だけを提供しているのではないか。不利な情報も隠さず提供してほしい。
- ・外環の計画地周辺には、未整備の都市計画道路が多い。生活に密着したこれらの一般道路の整備を優先する必要がある。

- ・総合的に見て拙速に検討してはならない。最新の「将来交通需要推計」に基づいて検討をすべきである。
- ・別の考えを持った専門家を入れて、複数の専門家からなる委員会を設けこれを継続的に続けていくべきである。安心感がほしい。手間暇をかけてほしい。
- ・外環ノ2を白紙撤回し、改めて外環ノ2の必要の有無から検討すべきである。
- ・外環ノ2が、外環とは別の計画として立案されたとすれば、地域住民との話し合いがあってしかるべきだ。
- ・外環ノ2を検討したいが、必要性の有無などを検討するためのデータや、説明が少ない。